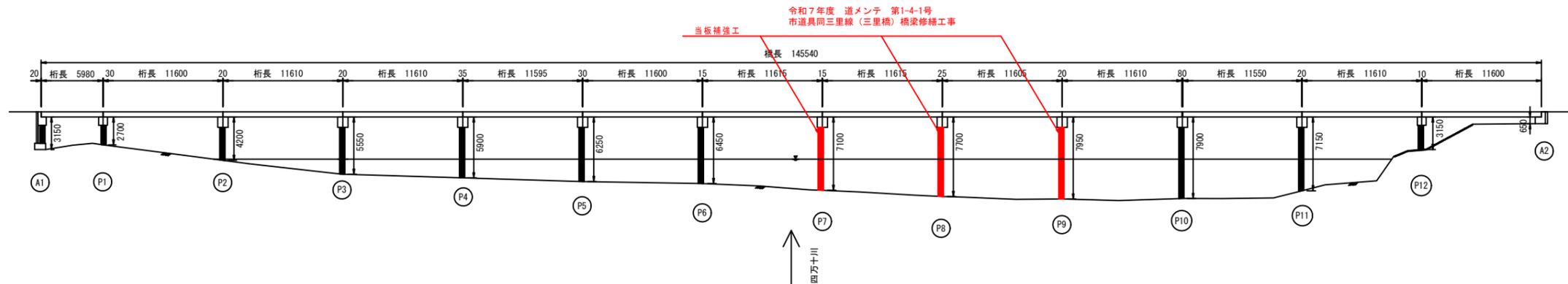
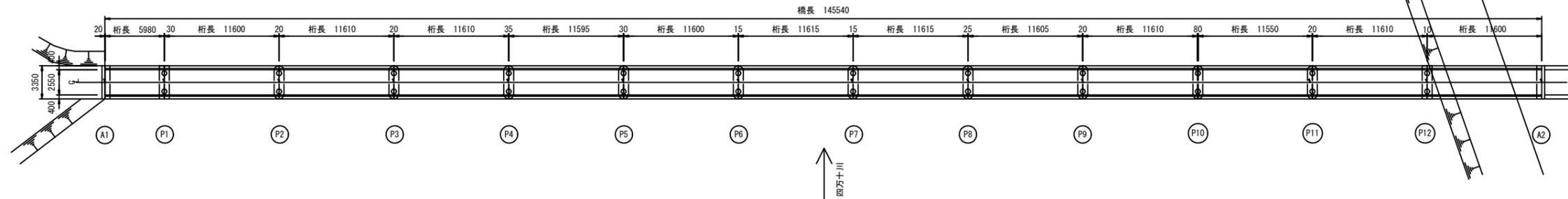


三里橋 補修一般図

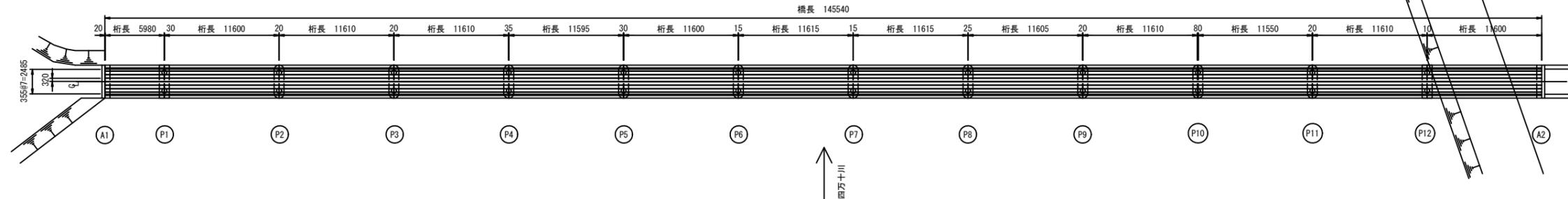
側面図 S=1:250



平面図(橋面) S=1:250

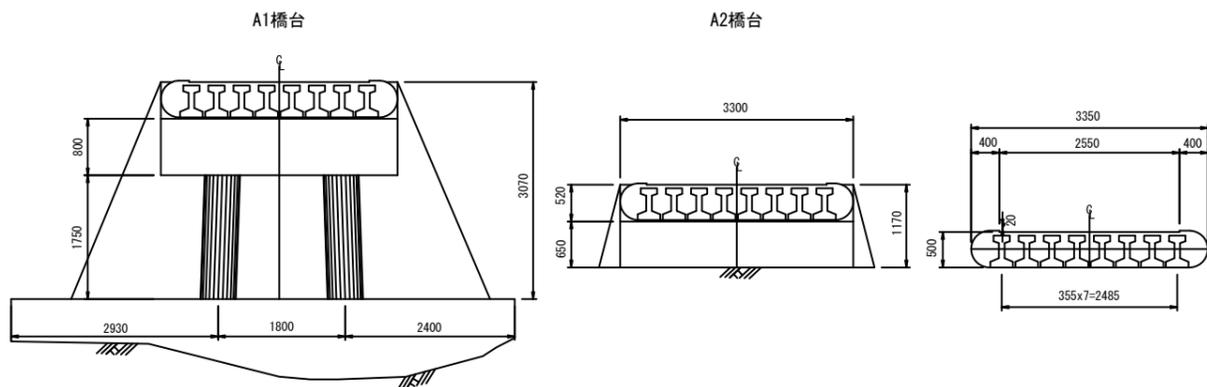


平面図(桁下面) S=1:250



下部工断面図 S=1:50

上部工断面図 S=1:50



補修工一覧

部位	損傷内容	補修項目
下部工	コンクリート部 ひびわれ、剥離、鉄筋露出、ラッキ	ひびわれ補修工(ひびわれ注入工法)、断面修復工(左管工法)
	鋼管	欠損 グラウト注入工、当板補強工
路面	遊間部	欠損 伸縮金具撤去工、断面修復工、目地シール工

橋梁諸元	
橋種	単純PC桁橋
適用示方書	昭和31年 道路橋示方書
規格・設計荷重	不明
橋長	145.540m
桁長	最長 11.615m
有効幅員	2.550m
下部工及び基礎形式	橋台:重力式橋台 橋脚:パイルメント式橋脚 基礎形式:直接基礎
竣工年月	昭和38年(1963年)

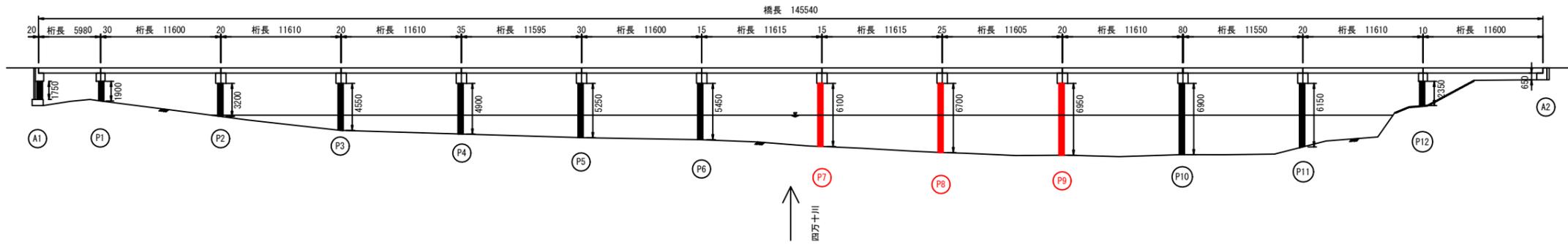
(注意事項)

- 本図面は、点検調査および現地計測による寸法を記載したものであり、設計に使用する場合には、当該部材寸法を再度現地計測する必要がある。

四万十市			
工事番号	令和7年度 道メンテ 第1-4-1号 市道具同三里線(三里橋)橋梁修繕工事		
図面名称	補修一般図	縮尺	図示
橋梁名	三里橋(市道具同三里線)		
工事箇所	四万十市 三里 地内		
設計種別	実施設計	図面 番号	1 4
事務所名	四万十市まちづくり課		
会社名			

三里橋 補修図(その8)

側面図 S=1:250



あて板詳細図 S=1:10
SM490 t=9mm
— : 溶接箇所

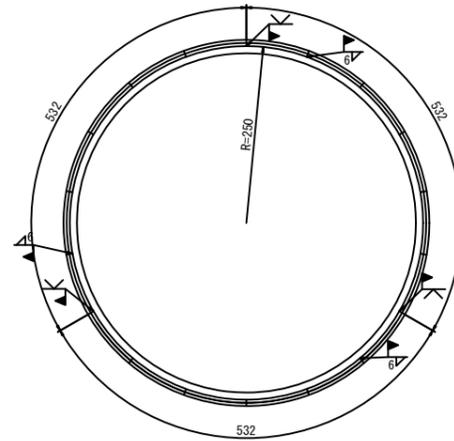
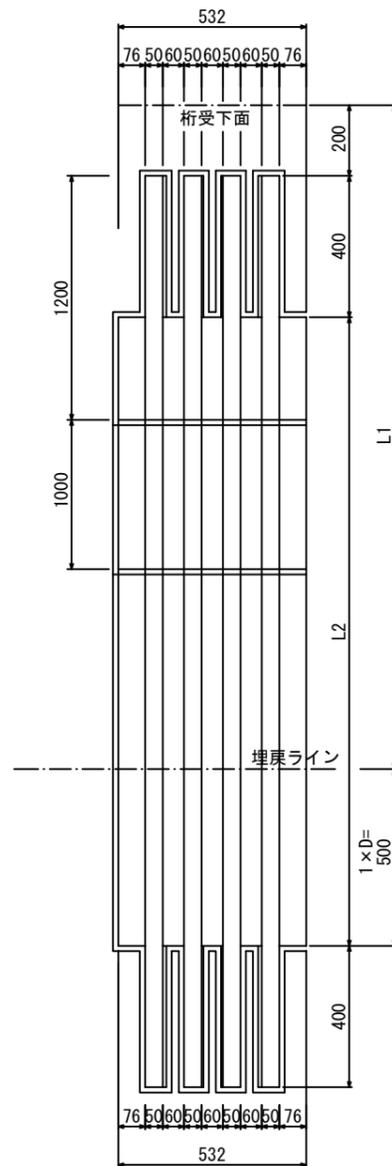
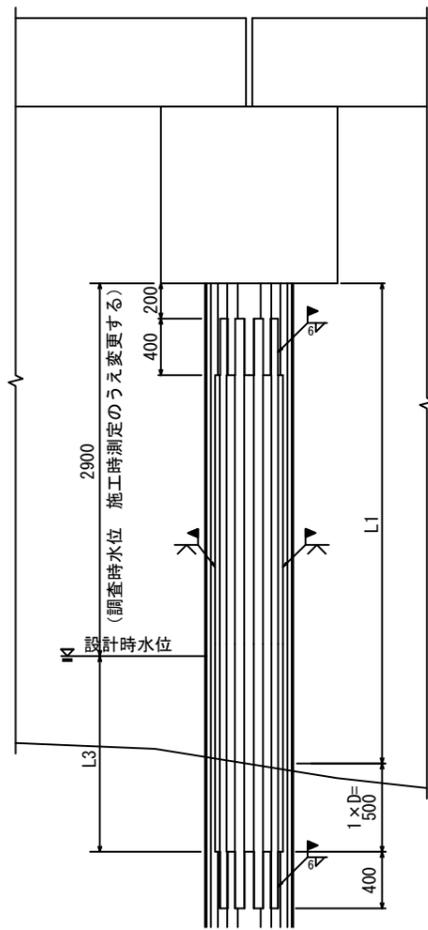
あて板断面図 S=1:5

部材名	記号	P1	P2	P3	P4	P5	P6	P7	P8	P9	P10	P11	P12
桁受下面~河床	L1							6100	6700	6950	6900	6150	
あて板鋼板長	L2	施工済	施工済	施工済	施工済	施工済	施工済	6000	6600	6850	6800	6050	施工済
鋼板水中部	L3							3700	4300	4550	4500	3750	

(単位: mm)

- 注意事項)
1. 鋼板寸法は、現地にて再計測を行い、決定すること。
 2. 施工時の水位を計測し、水位の変更を行うこと。

あて板側面図 S=1:20



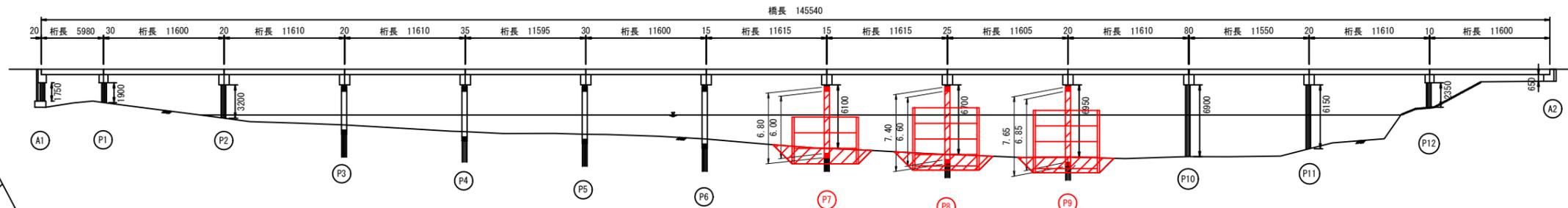
当て板補強加工図 P7橋脚~P9橋脚

1200	①	P7橋脚~P9橋脚 1橋脚当たり×3枚×2本×3橋脚=18枚
1,000	②	P7橋脚~P9橋脚 1橋脚当たり×3枚×2本×3橋脚=18枚
3050~3950	③ ④ ⑤	P7橋脚~P9橋脚 P7橋脚当たり×3枚×2本=6枚 L=3800mm P8橋脚当たり×3枚×2本=6枚 L=4400mm P9橋脚当たり×3枚×2本=6枚 L=4650mm

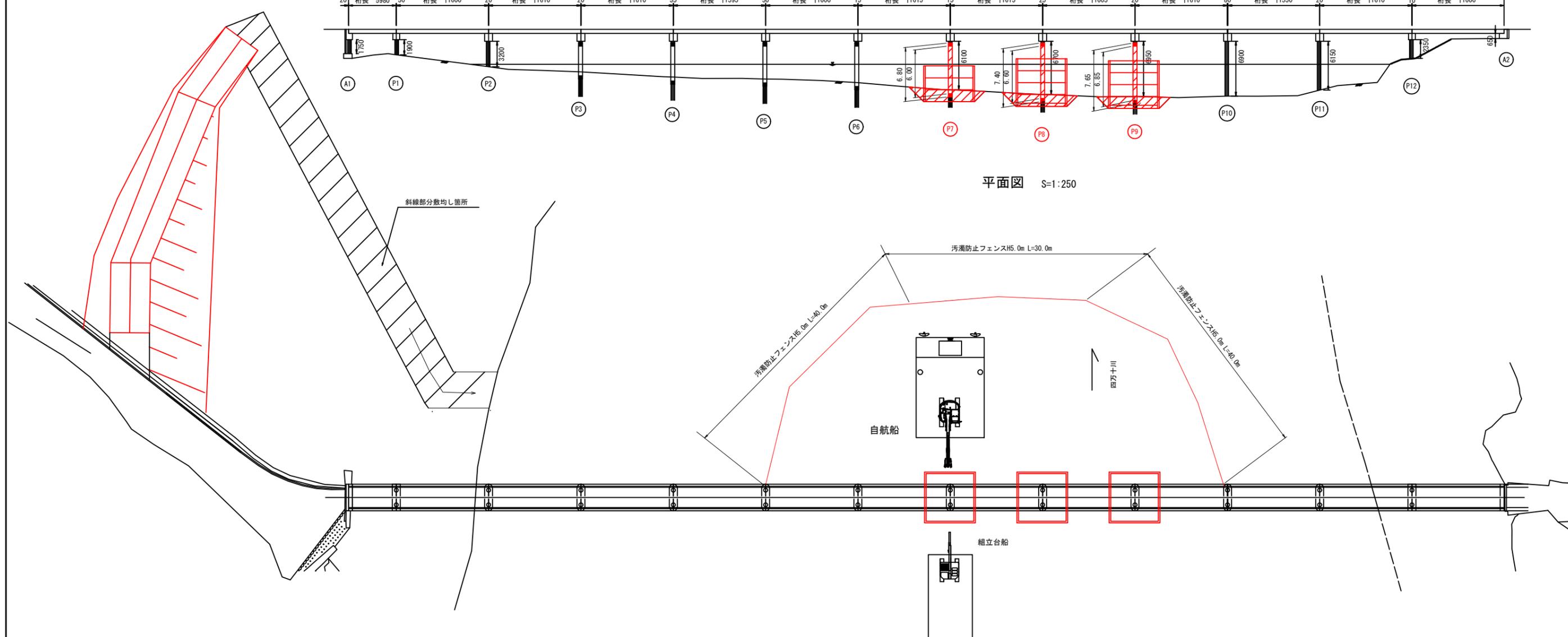
四万十市			
工事番号	令和7年度 道メンテ 第1-4-1号 市道具同三里橋(三里橋)橋梁補修工事		
図面名称	補修図(その8)	縮尺	図示
橋梁名	三里橋(市道具同三里橋)		
工事箇所	四万十市 三里 地内		
設計種別	実施設計	図面 番号	2 4
事務所名	四万十市まちづくり課		
会社名			

三里橋 仮設要領図その1

側面図 S=1:250

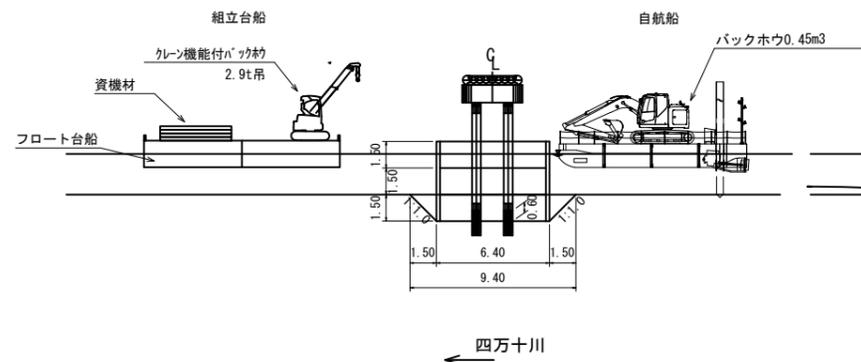


平面図 S=1:250

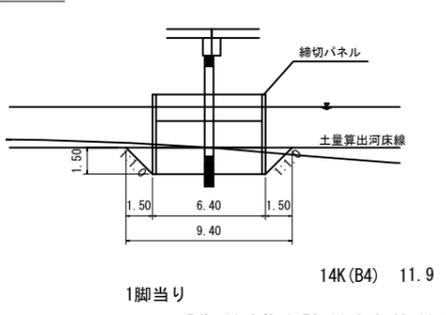


止水工・作業土工 標準図

断面図 S=1:200



側面図 S=1:200



14K(B4) 11.9

$$14K(B4) = 11.9/2 * 1.50 + 11.9 * 6.40 + 11.9/2 * 1.50 - (3.14 * 0.5^2) / 4 * 1.50 * 2 = 93.42m^3$$

締切りパネル設置

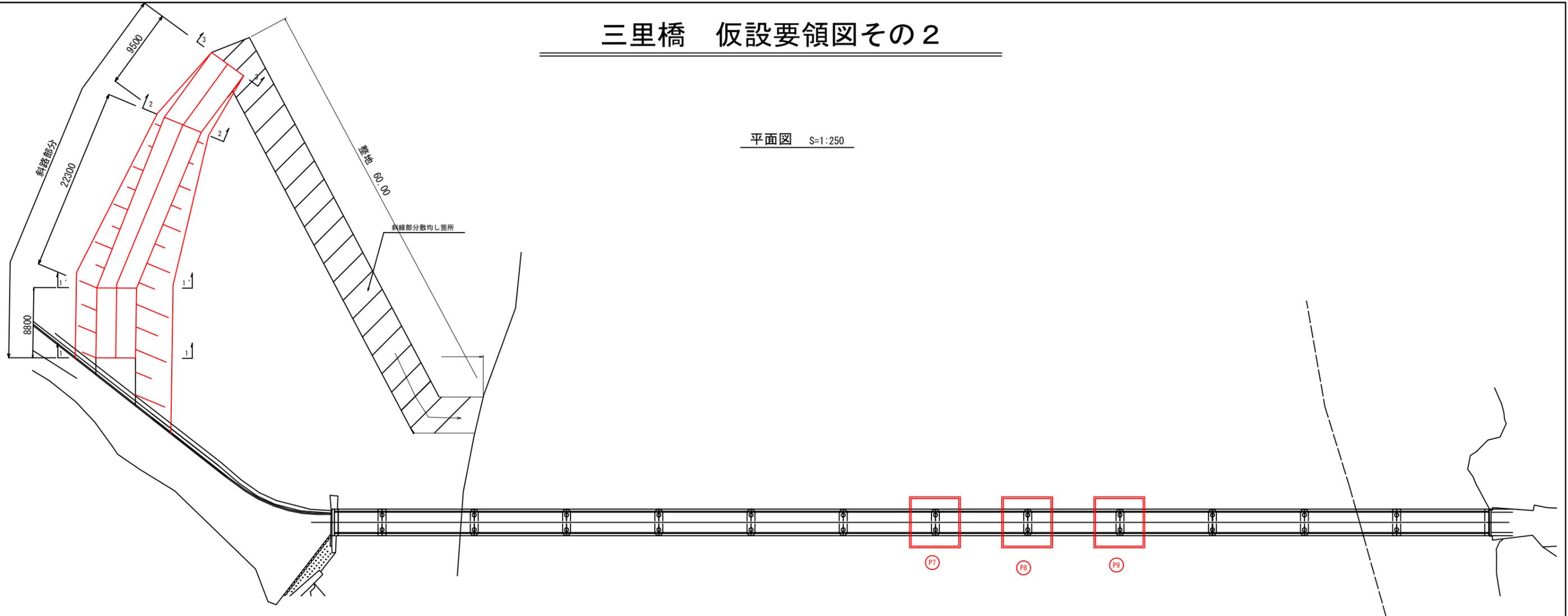
橋脚	枚数(1500*6000)	枚数(750*6000)
P7	4枚×3段	12
P8	4枚×4段	16
P9	4枚×4段	16
合計		44

※河床掘削時には汚濁防止フェンスを設置すること。
 なお、設置範囲については監督職員と協議すること。

四万十市			
工事番号	令和7年度 道メンテ 第1-4-1号 市道具同三里線(三里橋)橋梁修繕工事		
図面名称	仮設要領図その1	縮尺	図示
橋梁名	三里橋(市道具同三里線)		
工事箇所	四万十市 三里 地内		
設計種別	実施設計	図面番号	3
事務所名	四万十市まちづくり課		4
会社名			

三里橋 仮設要領図その2

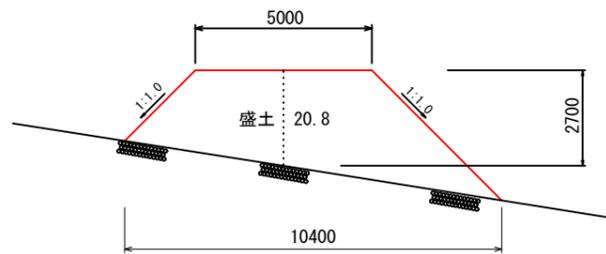
平面図 S=1:250



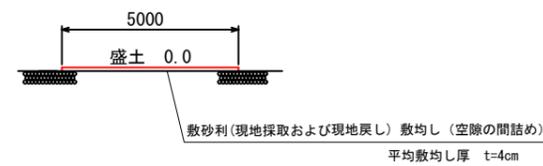
横断面 S=1:100

斜路部分

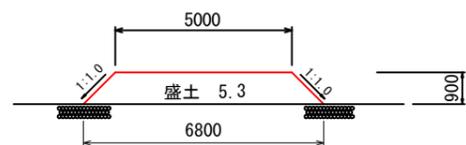
1-1断面
1'-1'断面



3-3断面



2-2断面



数量計算

斜路部分

$$20.8 \times 8.80 + (20.8 + 5.3) / 2 \times 22.30 + (5.3 + 0.0) / 2 \times 9.50 = 499.23\text{m}^3$$

整地

$$499.23 + 5.00 \times 60.00 \times 0.04 = 511.23\text{m}^3$$

※1 仮設数量は、現地の現況地形に合わせて設置が必要であり協議の上数量の増減が必要であるものとする。
施工にあたっては、再度現地測量を行い決定すること。
※2 仮設道は、河川協議の上決定しており、申請書との整合をはかること。

四万十市				
工事番号	令和7年度 道メンテ 第1-4-1号 市道員同三里線(三里橋)橋梁修繕工事			
図面名称	仮設要領図その2	縮尺	図示	
橋梁名	三里橋(市道員同三里線)			
工事箇所	四万十市 三里 地内			
設計種別	実施設計	図面 番号	4 4	
事務所名	四万十市まちづくり課			
会社名				